

「芦屋市すまいのアンケート調査」 Citizen Survey on Housing in Ashiya City

【アンケート調査へのご協力をお願い】 Request for Cooperation

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、本市では、平成 20 年 3 月に「芦屋市住宅マスタープラン」を策定し、「芦屋スタイル」の住生活の実現をめざして、様々な取り組みを行ってきたところですが、本プランの計画期間が平成 30 年 3 月末に終了するため、また、少子高齢化や人口減少などの現況の変化に対応していくため、今後の住宅施策のあり方を検討し、新たなプランの策定を行いたいと考えています。

そこで、市民の皆さまの住まいに係るお考えを把握するため「芦屋市すまいのアンケート調査」を実施します。

本調査は、市内にお住まいの 20 歳以上の方から無作為に選んだ 3,000 人の方を対象に実施するものです。ご回答頂いた調査結果は、集計・分析して本プラン策定の基礎資料とします。また、調査は無記名で行い、個人が特定されないように全て統計的な処理を行い、調査の目的以外に利用することはございません。

お忙しいところお手数をおかけして申し訳ありませんが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力頂きますようによろしくお願いいたします。

Ashiya City has decided to conduct a Citizen Survey on Housing to assess views of the people of our city.

It will be conducted among 3,000 randomly chosen residents in Ashiya, aged 20 or over. The results of the survey will be processed, analyzed and used as basic data in the city administration. It is an anonymous survey and the information collected will be handled according to statistical standards; the data will not be used for any other purposes.

We thank you in advance for your understanding of the aims of the present survey as well as for cooperating and taking time from your busy schedule.

芦屋市 平成 29 年 2 月

【調査表の記入・回収についてのお願い】

1. 回答にあたっては、封筒の宛名の方がお答えください。
2. 黒のボールペンまたは濃い鉛筆でご記入下さい。
3. 記入上の注意点
※回答方法は、あてはまる選択肢（番号）に○をつけていただく方法です。
※設問は、問 1～問 31 および一部の付問を加えて 37 問ありますが、回答された選択肢によって、回答いただく設問数が異なります。
※回答した選択肢に指示がある場合（例 ➡【付問】）は、その設問にお進みください。
※回答した選択肢に指示がない場合は、そのまま次の設問にお進みください。
4. ご記入いただいたあとは、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて平成 29 年 3 月 6 日（月）までに投函ください。
5. この調査について、ご不明な点がございましたら、お手数ですが下記のところまでお問い合わせ願います。
6. 英語版のアンケート調査票、又はふりがな付きのアンケート調査票が必要な方は、ご連絡ください。If you need an English version of the questionnaire, please contact the below :

■問い合わせ先 芦屋市役所 都市建設部 住宅課 MAIL: jutaku@city.ashiya.lg.jp
Ashiya City Urban Construction Department Housing Section 担当者：石橋、森本
（電 話）0797-38-2721（FAX）0797-38-2722

I. あなたの住まいについてお聞きします。

問1 現在の住まいに住み始めてから何年が経過しますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

問2 現在の住まいの前は、どちらに住んでいましたか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|-------------------------|
| 1. ずっと今の場所 | 2. 市内の別の場所 | 3. 西宮市・尼崎市・伊丹市・宝塚市・川西市内 |
| 4. 神戸市内 | 5. その他の兵庫県内 | 6. 大阪府内 |
| 7. その他 () | | |

問3 現在の住まいに住むことになったきっかけは何ですか。(1つに○)

- | | | | |
|-------------------|-------|-----------------|-------|
| 1. 結婚のため | 【付問】へ | 2. 子どもの出生・成長のため | 【問4】へ |
| 3. 親や家族と同居、近居のため | 【問4】へ | 4. 親と別居するため | 【付問】へ |
| 5. 就職・転職・転勤・退職のため | 【付問】へ | 6. 入学・進学のため | 【付問】へ |
| 7. 生まれた時から住んでいるため | 【問4】へ | 8. その他 () | 【問4】へ |



【問3の1.4.5.6】を選択した方

付問 選ばれた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 家族が住んでいる | 2. 親族・友人が住んでいる |
| 3. 地域イメージの良さ | 4. 豊かな自然環境 |
| 5. 緑豊かな美しい景観のまちなみ | 6. 通勤・通学の利便性 |
| 7. 買い物や医療など日常生活の利便性 | 8. 気に入った住宅があった |
| 9. 物価や住居費が安い | 10. 出産や子育て環境の良さ |
| 11. 学校などの教育環境の良さ | 12. 災害に強く安全で安心して暮らせるまち |
| 13. 充実した福祉施設や福祉サービス | 14. 充実した集会所やコミュニティ施設 |
| 15. 充実した文化・スポーツ施設 | 16. 生活環境の良さ(まちの清潔さ) |
| 17. 特に理由はない | 18. その他 () |

問4 住まいの所有関係は、どのようになっていますか。(1つに○)

- | | | |
|------------------|------------|-------------------|
| 1. 持家(分譲マンション含む) | 2. 民間の賃貸住宅 | 3. UR都市機構・公社の賃貸住宅 |
| 4. 市営・県営の住宅 | 5. 社宅・寮 | 6. その他 () |

問5 住まいの形態は、どのようになっていますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 一戸建 | 2. 共同建物(マンション・ハイツなど) |
| 3. 長屋建(連棟) | 4. その他 () |

問6 住まいの構造は、どのようになっていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 木造 | 2. 鉄骨造 |
| 3. 鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造 | 4. その他() |

問7 住まいの広さは、どれくらいですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|---------------|------------|------------|
| 1. 25㎡未満 | 2. 25～29㎡ | 3. 30～34㎡ | 4. 35～39㎡ |
| 5. 40～44㎡ | 6. 45～49㎡ | 7. 50～54㎡ | 8. 55～64㎡ |
| 9. 65～74㎡ | 10. 75～84㎡ | 11. 85～94㎡ | 12. 95～99㎡ |
| 13. 100㎡～124㎡ | 14. 125㎡～149㎡ | 15. 150㎡以上 | 16. わからない |

問8 住まいは、いつごろ建てられたものですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 昭和19年以前 | 2. 昭和20～35年 | 3. 昭和36～45年 |
| 4. 昭和46～56年 | 5. 昭和57～平成6年 | 6. 平成7～16年 |
| 7. 平成17～26年 | 8. 平成27年以降 | 9. わからない |

問9 住宅や駐車場の維持管理に必要な費用は年間どのくらいですか。(1つに○)
(借家の方は家賃、持家の方は住宅ローンや固定資産税等も含めて計算してください。)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 49万円以下 | 2. 50～99万円 | 3. 100～149万円 |
| 4. 150～199万円 | 5. 200～249万円 | 6. 250～299万円 |
| 7. 300～399万円 | 8. 400万円以上 | 9. わからない |

問10 上記の費用負担についてどのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 全く負担にならない | 2. あまり負担にならない |
| 3. 少し負担になる | 4. かなり負担になる |

問11 本市では「①簡易耐震診断推進事業」という制度で、みなさんのお住まいの耐震診断を無料で行っています。

また、「②住宅耐震化促進事業」という制度で計画策定費や工事費等の一部を補助しています。以下の設問についてそれぞれお答えください。

A.このような制度があるのをご存じですか(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. 全部知っている | 2. 一部知っている | 3. 知らない |
|------------|------------|---------|

B.持家の方にお聞きします。上記の制度を利用したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ①②とも利用した | 2. ①を利用した |
| 3. ②を利用した | 4. ①を利用するつもりである |
| 5. ②を利用するつもりである | 6. 利用するつもりはない |
| 7. わからない | |

Ⅱ. 住まいとまわりの環境の評価についてお聞きします。

問１２ 現在、住んでいる地域について、あなたは住みよいところだと思いますか。
(１つに○)

1. かなり住みよい	2. どちらかといえば住みよい
3. どちらかといえば住みにくい	4. かなり住みにくい
5. わからない	6. その他（ ）

問１３ 現在の住まいについて、どのように思いますか。

各項目について４段階の満足度でお答えください。(各項目で該当するもの一つに○)

項 目	回答欄			
	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
例) 住宅の広さや間取り	1	②	3	4
① 住宅の広さや間取り	1	2	3	4
② 収納の多さ、使いやすさ	1	2	3	4
③ 地震や台風時の住宅の安全性	1	2	3	4
④ 火災時の避難の安全性	1	2	3	4
⑤ 住宅の防犯性	1	2	3	4
⑥ 住宅の維持や管理のしやすさ	1	2	3	4
⑦ 住宅の断熱性や気密性	1	2	3	4
⑧ 冷暖房の費用負担軽減などの省エネルギー対応	1	2	3	4
⑨ 高齢者等への配慮（手すりがある、段差がないなど）	1	2	3	4
⑩ 換気性能（臭気や煙などの残留感がない）	1	2	3	4
⑪ 居間など主たる居住室の採光	1	2	3	4
⑫ 外部からの騒音などに対する遮音性	1	2	3	4
⑬ 上下階や隣接世帯からの騒音などに対する遮音性	1	2	3	4
⑭ 外部からのプライバシーの確保	1	2	3	4
⑮ 住宅としての総合的な評価	1	2	3	4

問14 現在の住まいの周辺の環境について、どのように思いますか。

各項目について4段階の満足度でお答えください。

(各項目で該当するもの一つに○)

項 目		回答欄			
		満足	ほぼ満足	やや不満	不満
例) 大雨・火災・地震などに対する安全性		1	②	3	4
安全・安心	① 大雨・火災・地震などに対する安全性	1	2	3	4
	② 土砂災害からの安全性	1	2	3	4
	③ 夜道の明るさなどの安心感	1	2	3	4
	④ 道路の通行時の安全性	1	2	3	4
	⑤ 治安の良さ、犯罪の少なさ	1	2	3	4
	⑥ 子どもの遊び場・公園などの安全性	1	2	3	4
	⑦ 通園・通学時の安全性	1	2	3	4
	⑧ 医療機関の充実	1	2	3	4
	⑨ 休日や夜間の急病時の医療体制の充実	1	2	3	4
快適性等	⑩ 豊かな自然環境	1	2	3	4
	⑪ まち並み等の景観の美しさ	1	2	3	4
	⑫ 公園・広場・緑地等の充実	1	2	3	4
	⑬ 河川・海辺などの水辺の環境	1	2	3	4
	⑭ ごみやタバコ等の市民マナー	1	2	3	4
	⑮ 住宅の敷地の広さや日当たり、風通しなど空間のゆとり	1	2	3	4
	⑯ 騒音・大気汚染などの少なさ	1	2	3	4
	⑰ 住宅等の建て替えによる、まちの雰囲気や景観の変化	1	2	3	4
	⑱ 近隣の人たちとの関わり	1	2	3	4
	⑲ 地域のコミュニティ活動の状況	1	2	3	4
利便性の	⑳ 日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便性	1	2	3	4
	㉑ 外出のしやすさ、通勤・通学などの利便性	1	2	3	4
総合	㉒ 住宅の周辺環境の総合的な評価	1	2	3	4

Ⅲ. 住宅マスタープランでの取り組みの満足度についてお聞きします。

問15 住宅マスタープランにおいて取り組んできた下記の住宅施策の満足度について、どのように思いますか。それぞれの項目について4段階の満足度でお答えください。

(各項目で該当するもの一つに○)

項 目	回答欄			
	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
例) 良質な住宅供給と良好な住環境づくり	1	②	3	4
① 良質な住宅供給と良好な住環境づくり	1	2	3	4
② 住宅の流通システムづくり	1	2	3	4
③ 芦屋らしい景観形成を通じた良好な住環境の保全	1	2	3	4
④ 地域主体のルールづくりの支援	1	2	3	4
⑤ 歴史的・文化的にすぐれた建築物等の保護と活用	1	2	3	4
⑥ 環境にやさしい住宅づくりの供給	1	2	3	4
⑦ 多様な選択が可能なすまいづくり	1	2	3	4
⑧ 若い世代の子育ての希望がかなう住環境づくり	1	2	3	4
⑨ 高齢者施策等と一体となった住宅まちづくり	1	2	3	4
⑩ 住宅の耐震化等の推進	1	2	3	4
⑪ 総合的な住宅相談窓口の設置	1	2	3	4
⑫ マンション管理組合のネットワークづくりの支援	1	2	3	4
⑬ すまい・まちづくりに関するセミナー等の開催	1	2	3	4
⑭ 良好な住まい方や住宅文化を育てるすまい教育等の導入	1	2	3	4

※なお、芦屋市住宅マスタープランの内容につきましては、市ホームページをご参照下さい。

「 ホーム > まちづくり > 住まい > 計画 > 住宅マスタープラン 」

「 <http://www.city.ashiya.lg.jp/juutaku/masuta.html> 」